

2020 年

第 59 回全日本学生アーチェリー男子王座決定戦

第 55 回全日本学生アーチェリー女子王座決定戦

第 59 回全日本学生アーチェリー個人選手権大会

大会参加要項

全日本学生アーチェリー連盟

1. 主催 全日本学生アーチェリー連盟
2. 主管 関西学生アーチェリー連盟
3. 共催 一般社団法人大学スポーツ協会 (UNIVAS)
4. 期日 2020年9月15日(火)～9月18日(金)

5. 日程

9月15日(火)

- 12:00～ 受付
- 12:00～13:30 RC男子 公式練習
(この間に、RC女子・CP男女の用具検査を行います)
- 13:30～14:00 監督・コーチ会議
- 14:00～15:30 RC女子・CP男女 公式練習
(この間に、RC男子の用具検査を行います)
- 15:40～16:00 開会式

* 昼食は公式練習時間の中に各自とってください。

9月16日(水) 《予選ラウンド》

- 08:45～09:30 RC男子 当日受付
- 09:45～12:45 午前競技 (RC男子 70m)
- 12:00～12:45 RC女子・CP男女 当日受付
- 13:00～16:00 午後競技 (RC女子 70m・CP男女 50m)

9月17日(木) 《個人イリミネーション～ファイナルラウンド》

- 08:50～ 公式練習
- 09:20～ RC男子 1/32 イリミネーションラウンド
RC男女 1/16 イリミネーションラウンド
RC男女 1/8 イリミネーションラウンド
RC男女 1/4 ファイナルラウンド
RC男女・CP男子 セミファイナル
RC男女・CP男子 ブロンズメダルマッチ
CP女子 ゴールドメダルマッチ
CP男子 ゴールドメダルマッチ
RC女子 ゴールドメダルマッチ

RC 男子 ゴールドメダルマッチ
個人表彰式

9月18日(金) 《団体決勝ラウンド》
08:30～ 公式練習
08:50～ RC 男女 1/8 イリミネーションラウンド
09:40～ RC 男女 1/4 ファイナルラウンド
10:30～ RC 男女 セミファイナル
11:20～ 昼休憩
12:20～ RC 女子 ブロンズメダルマッチ
13:00～ RC 男子 ブロンズメダルマッチ
13:40～ RC 女子 ゴールドメダルマッチ
14:20～ RC 男子 ゴールドメダルマッチ
15:10～ 団体表彰式・閉会式

※ 試合の進行状況によりタイムスケジュールに変更が生じる
こともあります。

6. 会場 服部緑地 陸上競技場

・服部緑地

〒561-0873 大阪府豊中市服部緑地 1-1

TEL : 06-6862-4945

交通

<自動車>

・名神高速道路 豊中 IC から約 15 分

阪神高速 11 号池田線 豊中南出入口 から約 15 分

・阪神高速 11 号池田線 豊中北出入口 から約 15 分

<電車>

・北大阪急行(御堂筋線直通)「緑地公園」駅から徒歩 5 分(東中央広場まで)

・阪急電鉄(宝塚線) 曽根駅から徒歩 20 分(西中央広場まで)

7. 競技種目 リカーブ部門

オリンピックラウンド 個人戦・団体戦

コンパウンド部門

コンパウンドマッチラウンド 個人戦

8. 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則 (2018年～2019年)

9. 参加定員

リカーブ部門

男子 定員 102名
団体選手 (18チーム*4名) 72名
一般出場選手 (各地区個人選手権大会結果に
基づく点数選考による) 30名

女子 定員 87名
団体選手 (18チーム*4名) 72名
一般出場選手 (各地区個人選手権大会結果に
基づく点数選考による) 15名

予選通過者:

個人: 男子上位 64名 女子上位 32名
団体: 男女上位 16チーム

コンパウンド部門

男子 定員 12名
一般出場選手 (各地区個人選手権大会結果に
基づく点数選考による) 12名

女子 定員 3名
一般出場選手 (各地区個人選手権大会結果に
基づく点数選考による) 3名

予選通過者: 男子上位 4名 女子上位 2名

10. 団体戦出場チーム

男女各 18チーム (1チームにつき 4名)

- ・北海道地区 男女各 1チーム
- ・東北地区 男女各 1チーム
- ・関東地区 男女各 5チーム

- ・東海地区 男女各 2 チーム
- ・北信越地区 男女各 1 チーム
- ・関西地区 男女各 4 チーム
- ・中国四国地区 男女各 2 チーム
- ・九州地区 男女各 2 チーム

※出場するチームはメンバー表を 8 月 29 日(土)までに全日競技委員長 雨宮 新 (ajsaf59.amamiya@gmail.com) に提出、または、各地区学連の定める方法で提出してください。メンバー表申込用紙は全日本学生アーチェリー連盟 HP にアップします。この書類はバッジ報告も兼ねているのでバッジが申請中の場合、「申請中」と記載し、バッジ申請中の報告なしに用具検査で申請中と申告した場合、用具検査の通過は認められません。

※また、大学名の正式名称と略称(5文字以内)も書くこと。略称は得点集計システムによる速報版に表示されます。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、メンバー表に登録された選手を当日変更登録することを認めます。この変更登録は当日の競技開始までに変更届を提出してください。競技開始以降の変更は認められません。ただし、別紙で説明する『健康チェックシート①』の記入がなされていない選手は参加できません。

※記録選考による一般出場選手については、交代は認めません。

1 1. 表彰

表彰は以下の表の通りとする。

部門	優勝	準優勝	第 3 位	第 4 位
男子個人 RC	賞状・金メダル	賞状・銀メダル	賞状・銅メダル	賞状
女子個人 RC	賞状・金メダル	賞状・銀メダル	賞状・銅メダル	賞状
男子団体 RC	賞状・金メダル	賞状・銀メダル	賞状・銅メダル	
女子団体 RC	賞状・金メダル	賞状・銀メダル	賞状・銅メダル	
男子 CP	賞状・金メダル	賞状	賞状	
女子 CP	賞状・金メダル			

1 2. 選手受付・用具検査について

- ① 大学の代表者の方は当日受付にて、選手受付をしていただき、競技者番号などの試合に関わるものが入った封筒とパンフレットをお渡しいたします。
- ② 用具検査では会員証とバッジが必要となりますので、忘れずにご持参ください。やむを得ない事情により、用具検査に来られない方は、あらかじめ全日本学生アーチェリー連盟 競技委員長 雨宮新に連絡してください。相当の理由であると認められた選手についてのみ、特例として用具検査を別に行います。なお、無断での欠席は欠場となります。また、2日目以降の交代選手は当日の試合（当日の全競技）開始前に行います。

13. 注意事項

- ① 公式練習は各大学のユニフォームを着用してください。
- ② 開閉会式は各大学のユニフォーム又は制服で参加してください。
- ③ バッジ申請中の選手はバッジ報告書に「申請中」と記入してください。
バッジ報告書は全日学連HPよりダウンロードできます。
(<http://www.student-archery.jp/>)
- ④ 競技者番号はクィーバーにつけるよう、お願いいたします。
- ⑤ 競技場またはその周辺に関しましては、禁煙となりますのでお願いいたします。
- ⑥ ごみは各自持ち帰るようお願いいたします。
- ⑦ **別紙『感染症対策について』をご覧ください、感染症対策にご協力ください。**
- ⑧ 大会期間中、会場が芝生養生期間になりますので、下記のことについてご協力願います。
 - ・ 競技場に立ち入る場合は、外来の有害な雑草を持ち込まない為、靴底の消毒・洗浄をお願いします。試合当日は、競技場の入り口に消毒用のマットを配置します
 - ・ 競技者、競技役員・報道関係者以外の芝生への立ち入りは禁止です。
 - ・ 芝生には行射と矢取り以外での立ち入りを禁止とします。行射時以外は、芝生後方のテントで待機してください
 - ・ 芝生には弓具以外持ち込まないでください。（スコープは可。ただし毎エンドごとにSLから下げること）
 - ・ 芝生内での飲食は禁止です。
 - ・ 着衣ポケット内の小物の持ち込みは必要最低限にして下さい。
- ⑨ 監督・コーチについて
 - ・ コーチは選手の方が兼ねることも可能です。
 - ・ 選手以外の方がコーチをする大学は当日コーチ証をお渡しします。コーチ証を持った方のみ会場へ入ることが可能です。
 - ・ 男女同じ学校が出場されている代表校の方はコーチが同じ方でもかま

いませんが、申込書にその旨をご記入ください。

- ・ コーチは選手と同じユニフォームを着用してください。
- ・ 監督会議終了後にコーチ証をお渡しします。監督会議に出席できない方は全日学連競技委員長 雨宮新 までご連絡ください。
- ・ コーチ証は1チーム1枚とします。
- ・ 監督・コーチについても『健康チェックシート①』の提出、『健康チェックシート②』の記入および参加最終日での提出をお願いします。
- ・ 『健康チェックシート①』の提出がない場合は、観客エリアのみの入場となり、選手との接触は競技全日程終了後となります。

⑩ 撮影や肖像権について

- ・ 大会の様子は「UNIVAS」のホームページで紹介されるほか、インターネット配信が予定されています。撮影は競技運営の妨げにならないよう配慮しておりますが、皆様のご理解ご協力をお願いいたします。
- ・ 大会に出場する選手の情報については、大会プログラムへの掲載、会場内での成績表配布やアナウンス、加盟団体や関係期間、マスメディアなどの報道機関への情報提供、本連盟 SNS への画像や映像の掲載を行うことがあります。
- ・ 登録選手は本連盟が主催する試合、大会において選手の肖像・映像・氏名などが報道、放送されること及びこれら仕様の許諾を与えるものとします。

1 4. 連絡・質問先

全日本学生アーチェリー連盟 競技委員長 雨宮新

Tel 090-7264-5262

PC メール ajsaf59.amamiya@gmail.com

1 5. 費用

大会参加費 **団体: ¥20000/個人: ¥6000**

例えば、A 大学が団体男子の他に個人で3人出場する場合は、

$$20000*1 + 6000*3 = 38000$$

団体の選手は個人戦にも参加となりますが、重複して費用がかかることはありません。

1 6. 参加費納入について

出場選手の大学は、各地区学生アーチェリー連盟からの要請後、決められた期日までに各地区学生アーチェリー連盟に参加費を納入すること。

その後、地区学連アーチェリー連盟は、**9月14日までに**参加費を納入すること。

17. 選手の心構え

① 選手は礼儀を尊び規律を遵守し、かつ他の参加者との友好親善に努める。

② アンチドーピングについて

競技者は次の役割と責任を担う（全日本アーチェリー連盟 ドーピング防止規定第1.3項）。

- ・ドーピング防止の方針および規則に精通し、これを遵守すること。
- ・検体採取に応ずること。
- ・ドーピング防止と関連して、自己が摂取し、使用するものに責任をもつこと。
- ・医師に、禁止物質および禁止方法を使用してはならないという自己の義務を伝え、自己に施される治療が、規則に従って採択されたドーピング防止の方針、規則に違反しないことを確認する責任をもつこと。

18. ドーピング検査について

- ・本競技会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
- ・本競技会参加者は、競技会にエントリーをした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。
- ・選手は、写真付き身分証明証（学生証、自動車免許証、パスポート等）を持参すること（本人確認のため義務付けられている）。
- ・本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。
- ・アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- ・本競技会参加者は、競技前7日間に服用した医薬品、塗布、注射等医療行為を施したり、使用したもの（処方薬、売薬を問わない）および摂取したサプリメント類の名前と数量を記入したメモを携行することが薦められる。
- ・病気、けがなどの治療のため禁止物質や禁止方法を使っている場合、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）に対して、大会30日前までに「JADA・TUE申請書」を提出すること。
- ・競技会・競技会外検査を問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技／運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。

※TUE：治療使用特例

※疑問点は、JADAのホームページ参照。あるいは、全日本アーチェリー連盟

に問い合わせること。

※日本アンチ・ドーピング規定の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト

(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。